

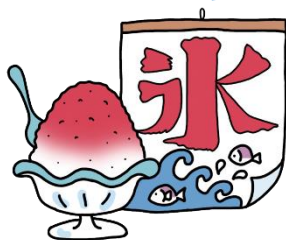
圓滿寺だより

第96号

2024年8月

お念仏とともに

暑中お見舞い申し上げます



圓滿寺

住職

棘

惠淨

副住職

棘

惠真



法座の御案内



●盂蘭盆読経法要の御案内●

8月14日(水) 午前11時半 午後1時半 午後3時



8月15日(木) 午後1時半 午後3時 (3時半より納骨堂読経)

以上5回の読経法要のうちご都合のよい日時に参詣してください。なお、参詣の皆様合同の読経となりますこと御了承くださいませ。また、納骨堂の読経に参詣の方は15日午後3時にご参詣いただき、引き続いて納骨堂での読経となります。

●秋季彼岸会永代経法要の御案内●

日時 9月20日(金)午後1時半

講師 本願寺布教使 義本弘導 先生

講題 「正信偈のお話」



秋のお彼岸の法座です。永代

経法要も併せて勤修します。まだ

残暑厳しいかもしれませんがどうぞ

お詣りくださいませ。

【圓滿寺 〒553-0004 大阪市福島区玉川4-4-25 TEL 06-6441-2791】

圓滿寺院主(住職)携帯番号 090-5150-0946

HP(ホームページ)URL <https://fukusima-enmanji.org>

★ 住職の一言 ～また遇える世界～ ★

お盆が近づいてきました。平素ご無沙汰しているお墓参りに出かけたり、佛壇にいつもと違ったお供え物をお供えし、供花もいつもより豪華にしてみたり。お盆だからこその対応をなさる方が多いのではないのでしょうか。浄土真宗では、お盆だけに亡き人が帰ってくるのではありません。いつでも私の処に帰ってきておられます。お念仏とともにいらっしゃるのです。平素から忘れずにお念仏申し、仏壇もきちんとお荘厳すべきなのです。

亡き人は仏の世界(お浄土)へ帰ってゆかれましたね。そこは、私もこの境涯が終われば帰ってゆく世界です。「帰る」ということは、先に行って待って下さる方がいらっしゃるといふことでしょう。安心して下さい。阿弥陀様を信じお念仏申す私は死んだらお浄土へ帰るのです。どこか訳の分からぬ処をさまようのではないのです。私の命の帰るべきふるさと、実家こそが亡き人が帰ってゆかれたお浄土なのです。親鸞聖人は



「この身は、いまは、としきわまりて候へば、さだめてさきだちて往生し

候はんずれば、浄土にてかならずかならずまちまいらせ候べし」

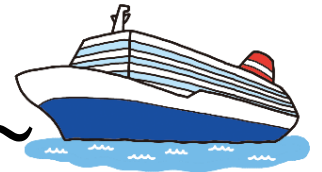
と晩年に関東におられる弟子達にお手紙を送っておられます。先だった人は浄土で必ず後から来る人を待っていて下さるのですね。待っていて下さる方がいるから後から行く人は安心して往生(死を迎える)することが出来るのではないのでしょうか。



この世での別れは寂しく悲しいものです。しかし、別れはまた再びあえる世界をいただく、この上ない有り難い仏縁であったわけです。一人ぼっちでも、お念仏申せば亡き人はあなたと一緒にいられます。お盆はなかなか手が合わさらない私の為に亡き方が用意して下さったご縁。亡き人を慕いつつ、お念仏申しながら「またあえるね」と亡き人と誓い合う時間なのかもしれませんね。

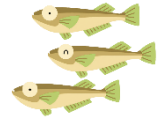


●えんまん研修旅行の報告● ～琵琶湖沖島 西福寺様参拝～



6月4日(火)のえんまん研修旅行は午前8時に圓滿寺を出発し、一路琵琶湖に浮かぶ沖島へ。沖島は琵琶湖に浮かぶ唯一の人間が居住する島で、人口は約250名。ほとんどが琵琶湖の漁業関係に従事されています。世界的にも淡水湖に人間の居住する島が存在するのは珍しいようで今注目を集めている島です。お天気に恵まれ、貸し切りの船は琵琶湖の湖上を順調に進み沖島に到着。船長さんの計らいで沖島全体がしっかり見えるよう旋回して下さいました。港で先にお土産選び。琵琶湖で取れた新鮮なものが沢山。

そして港から徒歩10分程で西福寺へ。



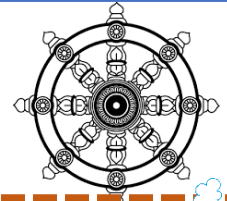
西福寺は浄土真宗本願寺派(お西)で、蓮如上人ゆかりの寺院です。若くて亡くなった女性が子供恋しさに夜な夜な幽霊となってあらわれました。蓮如上人はそれを聞いて「南無阿弥陀仏」の六字名号を記したところ、幽霊は出なくなったという逸話が。むしろの上から記されたので、文字がかすんで「虎斑の名号」というそうです。ご住職が一年前に亡くなられ、坊守様がお一人で守っておられ、温かく出迎えて下さいました。琵琶湖をわたる涼風が感じられ、比叡や比良の山並みが眺められ本当に心癒やされる情景でした。

昼食は国民休暇村で近江牛ランチ。沖島を望む高台にあり、景色もまたごちそうでした。その後、ラコリーナへ向かいお土産のお買い物。出来たてバウムクーヘンに舌鼓。皆さん様々なお菓子を買っておられました。一路大阪圓滿寺へ。ガイドはおなじみの谷本さん。車内でも和気藹々の楽しい時間を過ごすことが出来ました。今回ご夫婦で初めて参加いただいた方もございます。親睦をはかりつつ、愉快で楽しくをモットーに毎年実施しております。どうぞ遠慮無くご参加下さいませ。詳しくはHPを御覧下さい。





門信徒の広場



2024(令和6)年度8月以降の行事予定



- | | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 8/9(金) えんまんじcafe(13時～15時) | 11/9日(土) えんまんじcafe(13時～15時) |
| 8/14(水)～15(木) 盂蘭盆会 | 12/5(木)6(金) 本願寺念仏奉仕団
(12時西本願寺集合) |
| 9/9(月) えんまんじcafe(13時～15時) | 12/9(月) えんまんじcafe(13時～15時) |
| 9/20(金) 秋季彼岸会永代経(13時半～) | 12/31(火) 除夜の鐘(23時より)
(引き続き修正会) |
| 10/9(水) えんまんじcafe(13時～15時) | |
| 10月中旬 おみがき(13時～) | |
| 10/26日(土) 報恩講(13時半～) | |

下記の方々がお浄土に往生されました。謹んでお念仏もうしあげます。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 4・17 西本 和子 様 (奈良市) | 5・15 秋山 祐司 様 (北区) |
| 5・1 沼田 亮史 様 (中央区) | 5・21 百濟 米子 様 (堺市) |
| 5・2 北村 快 様 (宇治市) | 6・21 谷川 明美 様 (大開2) |
| 5・13 近藤 幸世 様 (西区) | 6・25 本多 啓悦 様 (西区) |



ほっとけまい(米)プロジェクト寄贈御礼

健やかな子どもの成長を願い、「こども食堂」への支援を目的としたほっとけまい(米)プロジェクトに多くの皆様からご賛同いただき、いつもお心を寄せて下さり有り難うございます。皆様の御支援のお陰で、声をあげられないご家庭にも支援の輪が広がるようになりました。

お米・レトルト食品・お菓子・文房具や古着等も受け付けています。古着はサイズ・シーズン別にして頂けると助かります。夏休みは給食も無いので子ども達の健康が心配されます。どうぞご支援いただきますようお願い申し上げます。寄贈する様子等はホームページやInstagramに毎月掲載していますので、そちらも御覧下さいませ。

院主携帯番号 (緊急時に)

090-5150-0946



ホームページ Instagram
スマートフォン等のカメラより上記のQRコードを読み込んで下さい。

InstagramではDMも送れます。気軽にお問合せ下さい。

◆此花組団体参拝◆

5月21日(火)親鸞聖人降誕会法要に此花組(14ヶ寺)総勢90名で団体参拝しました。午前10時から西本願寺での法要に参拝。この日は南能舞台で京都の全ての能楽流派による祝賀能があり、飛雲閣でのお抹茶接待等盛り沢山のプログラムでした。

昼食は「しょうざん」にて和風懐石。食後は心癒やされる庭園を散策。その後、今宮神社へ参拝。なんといっても「あぶり餅」が有名。皆さんその場で食べるのとお土産に購入。午後5時には帰阪。今年も本願寺に参拝出来たことを感謝しつつ解散しました。

来年は1月10日(金)を予定しております。年に一度は本願寺へ参拝いたしましょう。自分の宗派の本山へ参拝したことがないのは、本当に情けない話ですよね。一度はどうかお参り下さいませ。勿論圓滿寺法座にも参詣下さいませ。

◆圓滿寺納骨堂への永代納骨について◆

昨今の情勢から墓終いを考えられたり、お墓の管理に関して悩まれたりのご相談をよく受けます。ここ数年、後継者不在のため圓滿寺納骨堂への永代納骨を希望される門信徒の方々が増加しています。すでに30体以上納骨いたしました。



圓滿寺へ納骨いただきますと、年間4回納骨堂前でおつとめをします。また、ご法事等も本堂にて執り行うことが可能です。いつでもお参りいただけますし、永代管理いたしますので安心していただけるかと存じます。御希望の方は管理規約書類と申込書をお渡しいたします。圓滿寺までお問い合わせ下さい。



その他の納骨施設としては、北御堂(中央区本町)の納骨堂や大谷本廟(京都市東山区)の納骨堂があります。どちらも本願寺派(お西)の施設ですので安心して預けられます。いずれも、拙寺に申込書等がございます。お問い合わせ下さいませ。



写真コーナー



4月8日 えんまんじC a f e
～花まつり～



4月26日 おみがき



5月8日 野田村二十一人討死
證如上人御消息披露法要



5月16日 えんまんじC a f e
～親鸞聖人降誕会～



5月21日 此花組団体参拝
本願寺



しょうざん庭園



6月4日

「蓮如上人直筆の虎斑のお名号」

「えんまん」研修旅行～琵琶湖沖島 西福寺～



貸し切りフェリー



西福寺にて記念撮影



6月9日 えんまんじC a f e